

老朽橋の架け替えで年間約50万人の歩行者が安全に通行

—都市計画道路 片町白山前線（取手市白山）の四ッ谷橋—



- 四ッ谷橋は、取手駅の北側に位置し、JR常磐線と関東鉄道常総線を跨いで取手市の東西市街地を結ぶ重要な跨線橋です。
- 付近には、駅や高校、小学校等があり、多くの歩行者が利用するにもかかわらず、この橋は、歩道がなく危険な状況で、また老朽化も進んでいました。
- 架け替えにより、年間約50万人の歩行者の安全・安心及び駅周辺の円滑な交通の流れが確保されました。

